

都市再生整備計画 事後評価シート
氷見地区(第3期)

令和6年3月

富山県 氷見市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	富山県		市町村名	氷見市		地区名	氷見地区(第3期)			面積	355.0ha		
交付期間	令和元年度～令和5年度		事後評価実施時期	令和5年度		交付対象事業費	4,094百万円	国費率	0.496				
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(氷見まんが広場整備、氷見まんが広場防災倉庫整備、ひみ発見館広場整備、駅前広場整備、キャラクター案内板設置、ひみ子育ての社交広場整備) 高質空間形成施設(道路照明整備、ストリートファニチャー整備、漫画キャラクターモニュメント、バリアフリー対応トイレ整備) 高次都市施設(ひみ文化交流プラザ整備)										
		提案事業	地域創造支援事業(待合室改修、交流学習施設整備、街灯機能向上整備、キャラクター遊具整備、まちなか居住誘導事業、空き家利活用促進事業、新交通システム社会実験)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(氷見まんが広場整備)	事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
			地域生活基盤施設(氷見まんが広場防災倉庫整備)	計画期間内での事業開始の見通しが立たず、実施は次期計画以降となったため、令和5年に計画変更して削除		市民満足度の指標に影響するが、他の事業の影響も大きいため、数値目標は据え置く							
			地域生活基盤施設(ひみ子育ての社交広場整備)	「ひみ子育ての社認定こども園整備」外構計画の変更に伴い、令和2年に計画変更して削除		市民満足度及び居住誘導区域内の人口密度の指標に影響するが、他の事業の影響も大きいため、数値目標は据え置く							
			高質空間形成施設(バリアフリー対応トイレ整備)	計画期間内での事業開始の見通しが立たず、実施は次期計画以降となったため、令和5年に計画変更して削除		市民満足度の指標に影響するが、他の事業の影響も大きいため、数値目標は据え置く							
		提案事業	地域創造支援事業(待合室改修)	計画期間内での事業開始の見通しが立たず、実施は次期計画以降となったため、令和3年に計画変更して削除		市民満足度の指標に影響するが、他の事業の影響も大きいため、数値目標は据え置く							
			地域創造支援事業(交流学習施設整備)	「ひみ子育ての社認定こども園整備」配置計画等の変更に伴い、令和2年に計画変更して削除		市民満足度及び居住誘導区域内の人口密度の指標に影響するが、他の事業の影響も大きいため、数値目標は据え置く							
			地域創造支援事業(キャラクター遊具整備)	計画期間内での事業開始の見通しが立たず、実施は次期計画以降となったため、令和5年に計画変更して削除		市民満足度の指標に影響するが、他の事業の影響も大きいため、数値目標は据え置く							
		新たに追加した事業	基幹事業	地域生活基盤施設(避難所等の非常用電源施設)	避難所等の浸水・冠水対策の強化のため、令和3年に計画変更して追加		市民満足度の指標に影響するが、他の要因で変動する可能性もあるため、数値目標は据え置く						
提案事業			地域創造支援事業(キャラクター壁画)	まんがワールドのさらなる魅力向上とまちなかへの誘客や回遊性の向上のため、令和3年に計画変更して追加		国道415号の歩行者数の指標に影響するが、他の要因で変動する可能性もあるため、数値目標は据え置く							
			地域創造支援事業(地域住民避難所整備)	ひみ文化交流プラザの避難所機能の強化を図るため、令和3年に計画変更して追加		市民満足度の指標に影響するが、他の要因で変動する可能性もあるため、数値目標は据え置く							
	地域創造支援事業(子ども発達支援施設整備)		居住誘導区域内への子育て世帯の居住を誘導するため、令和3年に計画変更して追加		市民満足度及び居住誘導区域内の人口密度の指標に影響するが、他の要因で変動する可能性もあるため、数値目標は据え置く								
事業活用調査(事業効果分析調査)	事業完了後に今後のまちづくりを検討するため、令和3年に計画変更して追加		影響なし										
交付期間の変更	当初	令和元年度～令和5年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-								
	変更	なし											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
		単位		基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	市民満足度	%	82	H29	87	R5	-	74	×	あり	今後の定住意向を改善させる迄には至らなかったが、まちなかにおいて、公共空地を活用した施設整備や居住誘導事業等を実施したことで、住みやすさは向上した。	-
	指標2	居住誘導区域内の人口密度	人/ha	32	H30	32	R5	-	29	×	あり	自然減を主要因として、人口密度の低下に歯止めをかける迄には至らなかったが、まちなか居住誘導事業等を活用した宅地開発により、一部で人口増の地区もある。	令和6年5月
指標3	国道415号(まんがロード)の歩行者数	人/日	373	H28	750	R5	-	474	△	あり	歩行者数を大きく増加させる迄には至らなかったが、漫画キャラクターモニュメントや壁画の設置等の他、市民によるまちなか店舗等の改修、魅力情報の発信により、国道415号の歩行者数はコロナ禍を経て着実に回復傾向にある。	-	
										なし			

3) その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数 値		目標 達成度※1	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期
	その他の 数値指標1	住みやすさに関する 市民満足度		基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の 数値指標1	住みやすさに関する 市民満足度	%	72	H29	/	/	-	81	/	/	まちなかにおいて、公共空地を活用した施設整備等が進められたほか、居住・出店を誘導・支援する事業をあわせて行ったことで、まちなか暮らしの満足度が向上した。	-
	その他の 数値指標2	市の補助制度利用等 による年間移住者数	人	94	H30	/	/	-	230	/	/	芸術文化館や漫画キャラクターを活用した施設等の整備の他、移住に係る各種補助制度充実・PR、本市の情報発信活動を積み重ねてきたことで、本市の魅力が向上し、移住者の増加につながった。	令和6年5月
	その他の 数値指標3	まちなかイベント開催数	回/年	10	H30	/	/	-	13	/	/	芸術文化館や漫画キャラクター壁画等の整備のほか、まちなかにおける市民活動の活性化により、まちなかに賑わいが創出され、まちなかイベント開催数の増加につながった。	令和6年5月
4) 定性的な効果 発現状況	<p>・市民アンケート調査の結果によれば、回答者の6割近くが、事業実施前と比べて中心市街地の状況が「良くなった」「やや良くなった」と感じている。</p> <p>・また、市民病院移転跡地を活用した「氷見市芸術文化館」の整備に対しては、回答者の6割以上が「事業実施の効果があった」と考えており、その理由として、様々なイベントの開催、市民の集まり、芸術文化にふれる機会の増加、賑わいへの貢献をあげている。</p>												
5) 実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等		
	モニタリング	-				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					-		
	住民参加 プロセス	氷見市新文化交流施設市民ワークショップの開催				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					● 大規模施設の整備に際しては、今後も計画策定段階等において市民の意見や要望を聞く場を設けていく。		
持続的なまちづくり 体制の構築	氷見まちづくり協議会の設立				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					● 中心市街地活性化と賑わい創出等を目指し、今後も官民が連携・協働して、事業活動を展開していく。			

様式2-2 地区の概要

氷見地区(第3期) 都市構造再編集中支援事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標:「氷見の人々の暮らしを豊かにし、氷見を訪れる人々を温かく迎え、それぞれの活動がまちなかで重なり合う」まちづくり	市民満足度	単位: %	82	H29	87	R5	74	R5
目標1 市の発展を牽引するにぎわいのまちづくり	居住誘導区域内の人口密度	単位: 人/ha	32	H30	32	R5	29	R5
目標2 多世代において魅力があるまちなか居住環境の形成	国道415号(まんがロード)の歩行者数	単位: 人/日	373	H28	750	R5	474	R5
目標3 市内外の交流と活力創造の核となるまちの顔づくり								



子ども発達支援施設整備



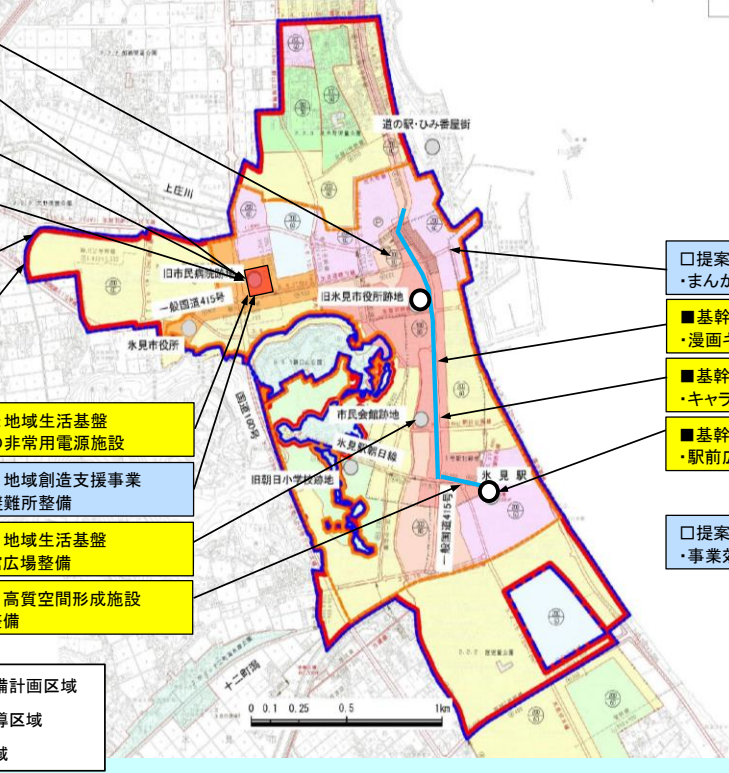
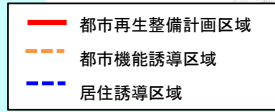
ひみ文化交流プラザ整備



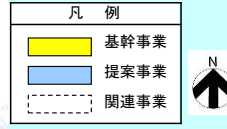
ひみ発見館広場整備

- 提案事業: 地域創造支援事業
・子ども発達支援施設整備
- 基幹事業: 高次都市施設
・ひみ文化交流プラザ整備
- 基幹事業: 高質空間形成施設
・ストリートファニチャー整備
- 提案事業: 地域創造支援事業
・街灯機能向上整備
- 提案事業: 地域創造支援事業
・まちなか居住誘導事業
- 提案事業: 地域創造支援事業
・空き家利活用促進事業

- 基幹事業: 地域生活基盤
・避難所等の非常用電源施設
- 提案事業: 地域創造支援事業
・地域住民避難所整備
- 基幹事業: 地域生活基盤
・ひみ発見館広場整備
- 基幹事業: 高質空間形成施設
・道路照明整備



- 提案事業: 地域創造支援事業
・まんがキャラクター壁画
- 基幹事業: 高質空間形成施設
・漫画キャラクターモニュメント設置
- 基幹事業: 地域生活基盤
・キャラクター案内板設置
- 基幹事業: 地域生活基盤
・駅前広場整備
- 提案事業: 事業活用調査
・事業効果分析調査



まんがキャラクター壁画



漫画キャラクターモニュメント設置



道路照明整備

まちの課題の変化	<p>・ひみ文化交流プラザ(氷見市芸術文化館)や氷見駅前広場整備等により、中心市街地の魅力が向上したが、中心市街地に存在する公共空地を利活用し、更なる中心市街地の賑わいと活力向上を促す必要がある。</p> <p>・子育て発達支援施設や氷見発見館広場整備等により、市街地南部の子育て支援の拠点が形成されたほか、まちなか居住誘導事業や空き家利活用促進事業により、まちなかの定住促進を進めてきたが、更なる子育て世代等の移住・定住を促進するためにも、雇用の場の創出を図る必要がある。</p> <p>・漫画キャラクターモニュメントやキャラクター壁画等の設置により、漫画をテーマとした歩いて楽しい街並みが形成されたが、まちなかの回遊性や来街者の移動の快適性を図る必要がある。</p>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<p>・建築物・屋外広告物等の景観誘導等により、魅力あるまちの顔となる中心市街地の景観づくりを推進する。</p> <p>・親子のふれあいや交流を育む集いの場づくり、良質な住宅地や生活利便施設の整備誘導等により、子育て世帯が住みやすい居住環境を形成する。</p> <p>・歩行者サインやベンチ・トイレ等の休憩施設、緑陰等の整備充実により、誰もが快適に散策できる環境づくりを推進する。</p> <p>・旧市役所跡地、市民会館敷地等の公共空地の利活用により、公共施設の集約・再編及び中心市街地の賑わいと活力向上を図る。</p> <p>・本市の特性を活かした企業誘致や起業・創業支援、地場産業の強化等により、魅力ある雇用機会の創出を図る。</p> <p>・「氷見まんが広場」や「ひみ発見館」等、まんがロード沿いにマグネット効果が見込める施設を整備し、来街者のまちなかの回遊を促す。</p>
令和6年能登半島地震発生前に検討したもの	